

3月27日(月)

## せ め ぎ 合 う こ ころ

聖書朗読 I列王記 3:1~3

ソロモンは主を愛し、父ダビデのおきてに歩んでいたが、ただし彼は高き所でいけにえをささげていた。  
I列王記 3:3

互いに相反する2つのどちらかを選ばなければならないことはありませんか？今日の聖句の中でソロモンがまさにそうでした。3節では、ソロモンは主を愛し、父であるダビデの定めに歩んだと書いてあります。しかし、彼はパロの娘と結婚し、偶像崇拜の場である”高き所”で祈りも捧げていました。これらは神によって明確に禁じられていたことでした。

イエス様に従いたいと思いつつながら、神はお喜びにならないとわかっていることをしてしまう、私たちも同じようなことをしていませんか？ダビデ、ソロモンや、その他聖書の中のお手本となる多くの先人たちと同じように、私たちは神から目をそらし、何らかの偶像へ導く場へと迷い入ってしまうことがあります。

幸運なことに、私たちが仕えているのは、罪を告白し、悔い改め、そしてその罪から離れたのなら、その罪を許してくださる慈悲深く、情け深い、寛大な神です。私たちはまず、神の御国を探し求めましょう。そして私たちが追い求めている方になりましょう。

讃美歌 494

祈り 親愛なるお父様。あなた様の愛、恵みそしてあわれみに感謝いたします。頭が混乱し、あなた様より他のものを優先させてしまったとき、罪人である私をどうかお許しください。悔い改め、あなた様の許しが受けられるようお助けください。イエス様の御名によって。アーメン

リチャード・トンプソン  
テネシー州 ナッシュビル

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

2023年3月27日～4月2日

翻訳 阿部 やよい

編集 野口 恵美子

3月28日(火)

## 主への誇りは信仰を築く

聖書朗読 II列王記 4:8~17

私のたましいは主を誇る。貧しい者はそれを聞いて喜ぶ。 詩篇 34:2

何十年も前、母がエリシャとシュネムの女についての話を読んでくれたとき、私は話を聞きながらも、その女性が部屋に用意したベッド、机、椅子、燭台がどんなものなのかを知りたくて挿絵を探したのを覚えています。

彼女のもてなしに感謝したエリシャは、彼のしもべに彼女が望んでいることを聞くようにと言いました。彼女は、自分は十分に恵まれているとしもべに答えました。彼女は、心の中では息子が与えられることを願っていましたが、夫も年老いているので無理だと思っているとエリシャに伝えました。そのことを知り、主は息子が欲しいという彼女の願いを聞き入れました。そしてエリシャは彼女にあなたは息子を抱くでしょうと伝えました。しかし、彼女は、神の預言者に欺かないでほしいとお願いしました。しかし、神は子供のいなかった夫婦たち、サラ、レベッカ、レイチェル、ハンナに、奇跡的に息子を与えました。そして、このシュネムの女も主を誇ることで平安を得ることができ、子供を授かりました。

パウロは繰り返し「主によって誇りなさい」とコリント人へ言いました。すべての人は神がしてくださった、そして今もお神の民のためにしてくださっていることを知る必要があります。もし否定的な独り言をつぶやき続けるのなら、信仰は無力化し、神へ求めることをやめ、私たちのためにしてくださった神の働きを見ることもなくなってしまう。逆に、主への誇りをまわりの方々に語る時、私たちの言葉はこれから神に頂く祝福の窓口の役目をするのです。

聖歌 503

祈り 主よ、聖書の人々の真実の話を用いて私を導いてくださり感謝いたします。あなた様との関わりを感じる事ができ、あなた様が今もなお私たちに多くの祝福を下さっていることを周りの人々に喜んで伝えることができるようお助けください。イエス様のお名前でお祈りします。アーメン。

リネット・カーナハン・グレイ  
テネシー州 ロックフォード

3月29日(水)

## 小さなことが大きな効果をもたらします

聖書朗読 II列王記 5:1~14

あなたがたの信仰が薄いからです。まことに、あなたがたに告げます。もし、からし種ほどの信仰があったら、この山に、『ここからあそこに移れ。』と言えば移るのです。どんなことでも、あなたがたにできないことはありません。

マタイ 17:20

誰かを助けようと思ったとき、自分ができることがあまりにも少なくて申し訳ないと思ったことはありませんか？あまり金銭的に余裕がないとか、健康に問題を抱えていてあまり動くことができないとか。どうしたらいいのだろうか？と思ったことはありませんか。

今日の聖句にでてくるイスラエル人の少女は、奴隷の身で、彼女自身は何も持っていませんでした。しかし、彼女は、重い皮膚病に苦しんでいる雇い主のために彼女ができることをしました。それは雇い主を助けることができる人がいることを伝えることでした。結論から言うと、彼女の雇い主のための小さな行いが、雇い主の生と死の分かれ目となりました。

私たちが神の力を信じて奉仕をする時、小さなことが大きな効果をもたらします。あなたができるところをしましょう。そして神を信じて驚くべき方法であなたの力を使いましょう。今日のあなたの奉仕の結果を何倍にもしてくださるため、神は私たちのために働いてくださっておられます！

極めて小さな鍵で、非常に重たい扉が開くものなのだ

-チャールズ ディケンズ

讃美歌 II26

祈り 主よ、大きな効果をもたらされることを信じて、あなた様が私にしてくださったことを他の人にもできるよう、どうぞお助けください。イエス様のお名前によって。アーメン。

ジャン・ノックス  
テキサス州 グランバリー

3月30日(木)

## あなたのする事はよくない

聖書朗読 ネヘミヤ記 5:9

あなたがたのしていることは良くない。私たちの神を恐れながら歩むべきではないか。  
ネヘミヤ記 5:9

ネヘミヤのリーダーシップは並外れていました。バビロン捕囚から生き残ったユダヤ人の仲間たちのエルサレムへの帰還後の厳しい窮状を聞いて、ネヘミヤは嘆き悲しみ、食を断ってご在天の神に祈りを捧げました。神はネヘミヤの祈りを聞き入れ、そして彼がエルサレムに帰り、城壁の再建の監督をすることを許しました。

ネヘミヤの指揮に従うことで、人々の神への、そしてお互いの信頼が修復されました。彼らは”働く意欲”を見せました。しかし、自国民を虐待するものが現れたためその時は長く続きませんでした。しかし、ネヘミヤは人々に彼らの罪深い態度と行いを気づかせ、それを改めるよう導きました。再び、ネヘミヤのリーダーシップの能力は問題を成長の機会に変えたのです。愛と協力の気持ちを彼らの間に再度湧き上がらせ、そして彼らは主を褒め称えました。(ネヘミヤ記 5:13)

立ち止まって考えましょう。何かをするとき、あなたは一緒にいる人を愛し、そして彼らが持っているものや、彼らの才能を生かして神の技を成し遂げるための手助けをしているのでしょうか？それとも自分自身の目標や夢のために彼らを利用していないのでしょうか？今、神とともに歩むことに集中し、他人への接し方を見直し、主を賛美するときとしましょう。

讚美歌 讚美歌 21 378

祈り お父様、あなた様の完全な愛に感謝いたします。あなた様が私を見てくださっているように、私も周りの人を見ることができるよう、あなた様が私を愛してくださったように、私も周りの人を愛することができるよう、そしてあなた様のみこころを達成するために全力で協力し合うことができるよう、お助けください。イエス様のお名前によってお願いいたします。アーメン。

アンドリュー・フィリップス  
テネシー州 コロンビア

3月31日(金)

## 雨のあと

聖書朗読 ネヘミヤ記 8

神よ。あなたは私の神。私はあなたを切に求めます。水のない、砂漠の衰え果てた地で、私のたましいは、あなたに渴き、私の身も、あなたを慕って気を失うばかりです。  
詩篇 63:1

テキサス州西部では、空気は乾き、時々漂うほこりで視界がかすむことがよくあります。雨が降ると、私たちはみな歓喜の声をあげます！地は緑に覆われ、ほこりは地に落ち、湿った空気はさっぱりとリフレッシュされた気分させてくれます。

神がイスラエル人を囚われの身から開放させたとき、イエスラエル人は不信仰と恥というほこりでまみれていました。彼らは水の門の前で起立し、あけぼのから正午まで、エズラがモーセの律法を読んでいるのを聞きました。彼らは手を上げ、主を賛美し、そして地にひれふしました。彼らは読み聞かされたことを悟り、涙しました。しかし、主を喜ぶことはあなたがたの力となるのだから、泣いてはいけぬ、喜びなさいと彼らは言われたのです。

同じように、私たちが自身の罪を悔い改め、主とみことばに立ち返ったとき、私たちの乾き、弱った魂は清められ、偽りなく囚われの身から開放されるのです。それから、ご在天のお父様は優しく私たちの顎を上げ、喜ぶことがあなた方の力なのですから、泣くことをやめ、喜びなさいとおっしゃいます。キリストの福音の良い知らせは、私たちの魂の清めの雨のようなものです。

聖歌 570

祈り あなた様からのものではない中で生きている私達を罪あるものとしてください。そして、そうすれば、あなたを受け入れる時に私たちは罪から開放され、あなた様の喜びで満たされ、強く生きていけます。  
イエス様のお名前によって。アーメン。

レズリー・マッカラ  
テキサス州 ラボック

4月1日(土)

## このよくなときのために

聖書朗読 エスエル記 5:1~14

わたしは、終りの事を初めから告げ、まだなされていない事を昔から告げ、『わたしのはかりごとは成就し、わたしの望む事をすべて成し遂げる。』という。

イザヤ46:10

間違いなく心臓がドキドキしていたはずですが、エステルは女王の服を着て、大胆に、勇敢に、そして自信を持って王の前に立ちました。法を無視した彼女の勇気が死を招くのか、または王に気に入られる結果となるのかわかりませんでした。エステルは『このような時のため』の王妃であるという彼女の甥モルデカイの言葉がエステルの心に鳴り響きました。

3日間食を絶って祈りを捧げ万端の準備で、エステルは信仰の大胆な一歩を踏み出しました。神は”彼女に背を向けたのでしょうか?” または、エステルの前に神は現れたのでしょうか?エステルは神との約束を信じて心を鎮めたにちがいありません。「静まって、わたしこそ神であることを知れ。わたしはもろもろの国民のうちにあがめられ、全知にあがめられる」(詩篇46:10)。

穏やかな暮らしが敵の企みで台無しにされたことはありませんか?神はエステルとユダヤ人ための贖いの計画を持っておられました。そして、神は私たちのための贖いの計画もお持ちです。神の素晴らしい戦略と鼓舞、神のあらゆる御声を聞きながら神との時間を過ごしましょう。信仰を持って、神と手を繋ぎ、神の望むことをしましょう。強く、勇敢でいましょう。そして神は私たちを見捨てることはないという真実をこの世に広めましょう。神はあがめられます!

讃美歌 19

祈り お父様、私たちの将来の恐怖と不安をあなた様に委ねます。御座におられ、傷つけるためではなく、祝福のための贖いの計画をお持ちでおられることに感謝いたします。御名を褒めたたえ、信仰のうちに歩むことを選ぶことができますように。イエス様の尊い御名によって。アーメン。

バギー A. ニーマン  
ネバダ州 ヨーク

4月2日(日)

## 理由はわかりません

聖書朗読 ヨブ記 42:1~6, 12

自分で悟りえないことを告げました。自分でも知りえない不思議を。

ヨブ記 42:3

私たちはスターバックスやマクドナルドでコーヒーを飲みながら友人たちと情報交換をします。実際にはあまりよく知らない話題についても結構大胆に語ります。ときどき罪の意識を感じる時があります。あなたはどうですか?

私たちのスーパーボールから地球温暖化についての思い上がった、殆どが誤った見解は、仲間たちを楽しませているかも知れませんが、それらはヨブが神について恐れずに口にした神への非難と身勝手な問いに比べればバカバカしいほどに取るに足りないことだと思えます。主がヨブを黙らせ、ヨブに一連の問いをもう一度考えさせたとき、ヨブは神のことを、ヨブの困難なときの神の役割について殆ど知らなかったことに気が付きました。

私たちはみな、自分が傷ついているときは知っています。しかし、ヨブのようになぜそのようなことが起きるのか、その理由は知りません。私達は、直面している問題がどれほど悲惨でも、どれほど自分が傷ついても、神は万事を益となるように働いてくださる(ローマ8:28)このことを忘れてはなりません。そして、「どんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちを引き離すことはできないのです」(ローマ8:39)

讃美歌 7

祈り 親愛なる主、あなた様がしてくださるすべてが私たちに癒しと助けを与えてくださっているにもかかわらず、直面した困難であなた様を攻めてしまうことをお許しください。あなた様の朽ちることのない愛を信じることをお教ください。イエス様のお名前によって。アーメン。

ジーン・シェルバーン  
テキサス州 アマリロ